

# 個別支援学級 生活単元学習指導案

指導者 T1:藤原直之 T2:八幡れい香

- 1 日時 平成27年 1月28日(水) 第5校時
- 2 学年・組 港南台第二小学校  
4・5組 1年:1名 2年:1名 3年:2名
- 3 単元名 「おもいでスライドショーをつくろう!  
～のじまのできごとをつたえよう～」

## 4 単元目標

- 気に入った写真を他者に伝えることができる。  
(生活への関心・意欲・態度、コミュニケーション力)
- 複数の写真の中から目的に合ったものを選ぶことができる。  
(生活を豊かにする力)
- 発表に向けて、友達と協力して活動に参加できる。  
(社会とのかかわり、コミュニケーション力)

## 5 単元の評価規準

生活への 関心・意欲・態度	生活を豊かにする力	コミュニケーション力	社会とのかかわり
・自分の気持ちを相手に伝えようとしている。	・複数の写真の中から目的に合ったものを選んでいる。	・感想や気持ちを表現している。	・発表に向けて、友達と協力して活動に参加している。

## 6 研究主題に迫るために

港南区情報・視聴覚研究会 研究主題

「子どもが情報を活用し、主体的に学ぶ姿を目指して」

～子どもの情報活用能力の育成と、教師の情報活用能力の育成～

### (1) 学級の実態について

本校の個別支援学級は、1学年～3学年の児童4人が在籍している。本校に限った事ではないが、抱える障がいやその程度、生活場面における困難な事柄は一人ひとり異なる。本学級は、今年度から2人の

児童が入級して、4人で休み時間に遊んだり、朝や帰りの会で気持ちを表現したりしながら、お互いの関わり方に少しずつ慣れてきたところである。一方、交流級で過ごす時間も長く、4人で目標に向けて、協力して活動する機会が限られている。

### (2) 題材の設定について

児童にとって宿泊学習は、お家の人と離れて友達同士で1泊2日を過ごす大きなイベントである。布団を畳んだり、お家の人がない場面でお風呂に入ったりと、自立を促すための学習内容がたくさん含まれる。その中で、4人で活動する場面（シーツを畳んだり、掃除をしたり）も多くあり、協力したり、相手の気持ちを考えたりする機会が生まれる。普段の生活の中ではあまり経験できないことや頑張ったことなどをお家の人に伝えることで、自身の成長を感じとり、今後の自立へ向けて意欲をもって取り組んだり、人に伝えることに対して興味をもったりすることができるようにしていきたい。

### (3) 子どもの情報活用能力の育成について

今回の単元は、宿泊学習で自分たちが撮影した画像の中から、お家の人に向けて伝えるものを「選択」し、感想をナレーションにすることで気持ちを「表現」する活動を行っていく。「情報活用の実践力」の目標である、必要な情報を主体的に収集・判断・選択・処理・創造し、受け手の状況を踏まえて発信・伝達していくことが主な育てたい力である。自分の気持ちを簡単な言葉で表現することができる児童もいれば、言葉では表現しづらい児童もいる中で、一人ひとりが自分の課題に適した目標に向けて取り組んでいけるように支援していきたい。

おもいでスライドショーをつくろう！

## 7 指導計画 (計12時間)

時	目標	学習活動	支援
1	○野島宿泊学習の思い出を、分かりやすくお家の人へ伝える方法をみつけよう。	●楽しかった様子を分かりやすく伝える方法がないか話し合う。	・言葉だけではなく、写真でも伝えることができることを知らせる。
2 3	○デジカメを使ってみよう。	●校内のお気に入りの場所をデジカメで撮る。 ●撮った写真を液晶テレビに映して、その場所やものが好きな理由を友達や先生に伝える。	・デジカメを持ち歩くときの決まりを確認する。 ・デジカメの電源の入れ方、撮り方、ズームの仕方、電源の切り方を確認する。 ・気に入った場所が見つからない場合、いつも楽しく遊んでいる場所や好きな物などをすすめる。

4	○スライドショーをみて感想を友達に伝える。	●前時までに撮った写真のスライドショーを見る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの写真を使い、スライドショーを作っておく。</li> <li>・伝わり方の違いを知るために、スライドショーは写真だけのものと、曲やナレーションを入れたものを用意しておく。</li> <li>・お家の人へ伝えたいという気持ちが芽生えるようにする。</li> </ul>
宿泊学習	○気に入った場面をデジカメで撮る。	●気に入った対象をデジカメで撮る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人1台デジカメを持たせる。</li> <li>・「パシャパシャタイム」を作り、その時にデジカメを児童に渡して撮るようにさせる。</li> </ul>
5	○撮った写真を見合い、感想を伝える。	●宿泊学習の写真をみんなで見ながら、楽しかった思い出を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉や声、絵カードやジェスチャー、VOCAなど、いろいろな方法で伝えていけるように支援する。</li> </ul>
6	○シーパラダイスで撮った写真の中から気に入った写真を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライドショーに使いたい写真を決める。</li> <li>●選んだ写真の中から、特にお家の人に伝えたい場面の写真を1枚選ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しかった出来事を思い出せるように声掛けをする。</li> </ul>
7	○ナレーションを入れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●選んだ1枚の写真の感想を書く。</li> <li>●書いた感想をナレーションにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちを表す言葉を提示する。</li> <li>・感想文の書き方を確認する。</li> </ul>
8	○宿泊施設で撮った写真の中から気に入った写真を選ぶ。 ○曲を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライドショーに使いたい写真を決める。</li> <li>●選んだ写真の中から、特にお家の人に伝えたい場面の写真を1枚選ぶ。</li> <li>●スライドショーに流す曲を話し合って決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しかった出来事を思い出せるように声掛けをする。</li> <li>・あらかじめ何曲か選んでおいて、その中から気に入ったものを選べるようにする。</li> <li>・楽しい思い出が伝わるような曲を用意しておく。</li> </ul>
9	○ナレーションを入れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●選んだ1枚の写真の感想を書く。</li> <li>●書いた感想をナレーションにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちを表す言葉を提示する。</li> <li>・感想文の書き方を確認する。</li> </ul>

10	○二日目に行った野島山で撮った写真の中から気に入った写真を選ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スライドショーに使いたい写真を決める。</li> <li>●選んだ写真の中から、特にお家の人に伝えたい場面の写真を1枚選ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しかった出来事を思い出せるように声掛けをする。</li> </ul>
11 本時	○ナレーションを入れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●選んだ1枚の写真の感想を書く。</li> <li>●書いた感想をナレーションにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちを表す言葉を提示する。</li> <li>・感想文の書き方を簡単に確認する。</li> </ul>
12	○スライドショー 発表会	●お家の人とスライドショーを一緒にみる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドショーをDVD/Rに焼いておく。</li> <li>・お家の人と楽しく鑑賞できる場の設定をする。</li> </ul>

単元を通しての活動の流れ（二重枠が本時）

「おもいでスライドショーをつくろう！」  
～のじまのできごとをつたえよう～

お家の人に野島のよ  
うすを伝えたいな。

楽しいことや好きなことを友達に伝えることができる。  
複数の中から気に入ったものを、選んだり、伝えたりすることができる。  
目的に向けて、友達と協力して活動に参加することができる。

活動1 「デジカメにふれてみよう」

活動2  
「とったしゃしんをスライドショーでみてみよう」

青空と校庭を上手  
に撮れたよ。

いつも遊ぶ場所を  
撮ったよ。

たくさんの写真を撮  
とったよ。

活動3「のじまのようすをデジカメでとろう」

シーパラダイスのイ  
ルカショーは楽しか  
ったな。

部屋遊びの様子を  
撮ったよ。

夕食のカレーを完  
食した記念に。

野島山の展望台から自動  
車レース場が見えたよ。

活動4「おうちのひとにつたえたいばめんのしゃしんをえらぼう」

「みんなの集い」  
で、4 人のほっぴ  
姿を入れたいな。

シーパラダイスでい  
ろいろな魚を見たの  
が楽しかったよ。

友達と一緒に部屋で寝  
たよ。初めてのお泊はド  
キドキしたよ。

朝、野島公園を散歩し  
たら空気が気持ち良  
かった。カニをみつけ  
たね。

活動4  
と活動  
5は、場  
面ごと  
にそれ  
ぞれ行  
う。

本時 活動5「ナレーションできもちをつたえよう」

4 人で部屋遊びしたこ  
とを言葉で伝えたいな。

友達とお風呂に入ったこと  
を伝えたいな。

野島山に行って、みんな  
でかくれんぼしたこと  
を伝えたいな。

活動6 はっぴょうかい  
「おうちのひとにスライドショーをみせよう」

場所	教室			
本時目標	A児（1年）	B児（2年）	C児（3年）	D児（3年）
○自分の気持ちや感想を言葉や声で伝える。	・選んだ画像を見て、感想やその時の気持ちを、声やジェスチャー、VOCAを使い表現しようとする。	・楽しかったことやがんばったことなどを言葉にして伝える。	・楽しかったことやがんばったことなどを言葉にして伝える。	・楽しかったことやがんばったことなど、言葉にして伝える。
学習内容と学習活動	○学習活動      ◎教師の支援      ●評価			
<p>たのしかったおもいでを おうちのひとにつたえよう！</p>				
<p>1 はじめの挨拶 本時の活動内容と流れを知る。</p> <p>2 感想を書く。</p> <p>3 感想をナレーションにする。</p>	<p>言葉では指示が伝わらないことが多く、立ち歩くこともあるため、活動中は基本的に T2 がそばにつく。</p> <p>○机上进行片付けておく。 ○前時の活動を思い出し、今日の見通しをもつ。</p> <p>○前時に選んだ写真をもとにして、その時の気持ちや感想を表す。 ◎気持ちを表す絵カードや、VOCA などを使い、適切な気持ちを選択できるようにする。（T2 が支援）</p> <p>○T2 の言葉を聞き、続けて自分の声で表現する。 ◎気持ちや感想を表す言葉を短く区切って言葉で伝えたり、簡単な質問の形式にして答えやすくしたりする。 ●気持ちや感想を声やジェスチャーで伝えようとしている。</p>	<p>自分の意見や方法を否定されると感情が高ぶってしまうため、肯定的な声掛けをする。</p> <p>○机上进行片付けておく。 ○前時の活動を思い出し、今日の見通しをもつ。</p> <p>○前時に選んだ写真をもとにして、その時の気持ちや感想をナレーション用紙に書く。 ◎感想が書けない時には、楽しかった場面を思い起こさせたり、感想の書き方を一緒に確認したりする。（T2 が支援）</p> <p>○ナレーション用紙に書いた文章を落ち着いて読む。 ◎T1 がマイクをもち、子どもがナレーション用紙に集中できるようにする。 ●気持ちや感想を言葉で伝えている。</p>	<p>文章を書くときには、場面の様子が一つひとつ具体的に思い起こすことができるように声掛けをする。</p> <p>○机上进行片付けておく。 ○前時の活動を思い出し、今日の見通しをもつ。</p> <p>○前時に選んだ写真をもとにして、その時の気持ちや感想をナレーション用紙に書く。 ◎感想が書けない時には、楽しかった場面を思い起こさせたり、感想の書き方を一緒に確認したりする。（T1 が支援）</p> <p>○ナレーション用紙に書いた文章を落ち着いて読む。 ◎T1 がマイクをもち、子どもがナレーション用紙に集中できるようにする。 ●気持ちや感想を言葉で伝えている。</p>	<p>初めての環境や大人数の中では不安を感じるため、落ち着かないようであればナレーションは後日にして、見ているだけでも良いことをあらかじめ伝えておく。</p> <p>○机上进行片付けておく。 ○前時の活動を思い出し、今日の見通しをもつ。</p> <p>○前時に選んだ写真をもとにして、その時の気持ちや感想をナレーション用紙に書く。 ◎主語や述語を使ったかんたんな文章で感想を書けるようにする。（T1 が支援）</p> <p>○ナレーション用紙に書いた文章を、気持ちを込めて読む。 ◎T1 がマイクをもち、子どもがナレーション用紙に集中できるようにする。 ●気持ちや感想を言葉で伝えている。</p>
4 今日の活動の振り返りをする。	今日の活動の感想を、友達に声やジェスチャー、VOCA を使って伝える。（T2 が支援） ◎絵カードで、今の自分の気持ちを選ぶことができるようにする。	今日の活動の感想や、友達の良かったところを伝える。 ◎言葉が見つからない時には、気持ちを表す言葉の掲示の中から教師と一緒に探す。	今日の活動の感想や、自分や友達の良かったところを伝える。 ◎言葉が見つからない時には、気持ちを表す言葉の掲示の中から教師と一緒に探す。	今日の活動の感想や、友達の良かったところなどについて、かんたんな理由と一緒に言葉で伝える。